



## 総合防災訓練

2月15日(土)本校で初めての総合防災訓練が行われました。防災に関する様々なブースが用意され、体験することができました。1年生は地域の安全マップ作成時に知った、「マンホールトイレ」「応急給水栓」「救助袋」などを実際に見て、体験することができました。本校は被災時に避難所として指定されています。自分や家族、地域の住民の安全を守るために中学生として活動できるようになっていきましょう。

### 起震車

- ・震度7は立ってられないほど揺れた。
- ・「だんごむし」の姿勢が大事。

### マンホールトイレ組立

- ・中学生だけでも組み立てることができたが、たくさんの方が協力しないと時間がかかる。災害が起こったら進んで協力しようと思った。
- ・すごく便利だと思った。

### 煙ハウス

- ・前が全く見えず、怖かった。
- ・火災時はハンカチが本当に必要だと思った。
- ・前が見えないので、だれかと声をかけあった方がよいと思った。
- ・煙で前が見えない場合は、しゃがむと良い。

### 心肺蘇生法・AED体験

- ・体力をすごく使った。
- ・AEDの使い方が分かった。
- ・心臓マッサージは難しい。
- ・小学校の時にもやったことがありますが、忘れていた。何度も体験することが大切だと思った。

### 初期消火

- ・消火器は重く、勢いがすごかった。
- ・炎が天井まで上がってしまったら、逃げる。消火器は20秒ほどしか使えないことを知った。

### 通報訓練

- ・家の電話番号・住所を覚えておくことが大切だと学んだ。
- ・すぐに通報して状態を早く、正確に伝えることが大切だと思いました。焦らず冷静でいることが大切です。

### 応急給水栓

- ・「災」のマンホールの意味が知れてよかった。
- ・災害で水が出ない場合に使用する。飲める水が出る。

### 自衛隊高機動車展示

- ・車の中はすごく広かった。
- ・車の窓の開け方を知れた。あの車は全長4.9m。重さ2トン。10人乗れる。
- ・救助に使用する道具を触ることができた。
- ・リュックが重い。

### 担架の使い方

- ・救助する人は簡単そうにやっていたが、とても難しかった。
- ・運ぶときはゆっくり、ゆらさないようにする。



体験を通して…

- ・身近なものでも知らないことが多くあるので、積極的に体験し、学び、防災・減災について知りたいと思った。
- ・身近なものを使い方をもっと学びたい。
- ・集合住宅に住んでいるので、避難の仕方、消火の仕方など知っておきたい。
- ・個人でできる取り組みや、実際に対応できるように、様々なシチュエーションを想定しておきたい。
- ・家具を固定したり、家族で防災会議を行ったり、備蓄や常備品を用意しておくことが大切だと思った。

## 翌週・翌々週の予定 2月・3月

行事					
24	月	振替休業日	3	月	①～⑤1年復習確認テスト ⑥卒業式合唱練習
25	火	第4回定期考査 数・社・技家	4	火	専門委員会 昼学活・清掃
26	水	第4回定期考査 国・音・保体	5	水	⑤学習展示会準備 職員会議 16:10 再登校
27	木	第4回定期考査理・英・美 給食あり	6	木	
28	金	ESAT-J(1・2)	7	金	⑥学習展示会見学
3/1	土		8	土	土曜授業・学校公開 学習展示会 12:00下校

### 炊き出し

- ・アルファ米がおいしくて、印象が変わった。
- ・おいしかった。作ってくださった方へのありがたみを感じました。

### 救助袋(脱出シューター)

- ・スロープはすごく怖くて、実際に使う際はすぐにできそうにないと思った。
- ・安全に早く避難できるので、すごく良いなと思いました。
- ・3階から滑るのは怖い。

### 学習展示

- ・私たちの住む町について知ることができた。
- ・段ボールベッドの上に人が立っても壊れない。普段使いたいほどだった。いろいろ工夫されていることを知った。
- ・災害が起こって、避難時に知っておくと便利な情報を知ることができた。

